

2026年12月期
第2四半期決算短信補足資料

株式会社サンセイランディック
(東証スタンダード:3277)

2026年8月10日





01

上半期は計画を上回って着地、通期業績予想を上方修正

上半期は販売が堅調に推移したことにより当初計画を上回る水準で着地、下半期も販売が想定を上回って伸長する見通しとなったため通期業績予想を上方修正

02

年間配当予想を増額修正

通期業績予想の修正に伴い、期末配当予想(株式分割考慮後)を15円から27円に引き上げ、株主還元を強化

03

販売力・仕入力の強化

これまで取組んできた営業体制や権利調整力の強化、チャネルの拡大等が順調に進んだことが、販売・仕入の両面において成果が表れてきている



- ・ 底地・居抜きの販売が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期比14.3%増となった
- ・ 売上総利益の伸びが販管費の増加を上回り、営業利益は前年同期比14.9%増となった
- ・ 支払利息等の増加を吸収し、経常利益は前年同期比9.7%増、中間純利益は同12.3%増となった

(百万円)	2024年2Q	2025年2Q	2026年12月期2Q		
	実績	実績	実績	対前期増減率	対計画達成率
売上高	12,991	14,511	16,590	+14.3%	103.7%
売上総利益	3,243	4,607	5,270	+14.4%	—
販管費	2,217	2,367	2,696	+13.9%	—
営業利益	1,025	2,240	2,573	+14.9%	114.4%
経常利益	861	2,076	2,278	+9.7%	113.9%
中間純利益※	573	1,410	1,584	+12.3%	113.1%

※親会社株主に帰属する中間純利益



- ・ 販売用不動産は327億円となり、将来の販売に向けた物件ストックを高水準で維持
- ・ 仕入の増加に伴い有利子負債が増加する一方、現金及び預金も増加
- ・ 純資産の積み上がりにより、自己資本比率は34.4%へ上昇した

(百万円)	2025年12月期	2026年12月期 2Q	
	金額	金額	前期末比
現金及び預金	4,716	6,650	+1,933
販売用不動産	32,346	32,705	+358
賃貸不動産	1,528	1,955	+426
有利子負債	25,144	26,000	+855
純資産	13,551	14,943	+1,392
総資産	40,678	43,412	+2,733
自己資本比率	33.3%	34.4%	+1.1pt



- ・ 仕入の増加により、営業CFは前年同期比で減少したものの、販売が堅調に推移したことにより17億円のプラスとなった
- ・ 仕入の状況に応じた資金調達により、必要な手元流動性を確保

(百万円)	2025年12月期 2Q	2026年12月期 2Q	
	金額	金額	前期比
営業活動によるCF	3,391	1,798	▲1,593
税金等調整前中間純利益	2,076	2,278	+202
棚卸資産の増減額(▲は増加)	1,898	▲359	▲2,258
投資活動によるCF	▲163	▲562	▲399
賃貸不動産	▲55	▲426	▲370
財務活動によるCF	▲2,533	620	+3,154
借入金の増減(▲は減少)	▲2,126	855	+2,982
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,061	5,883	+822

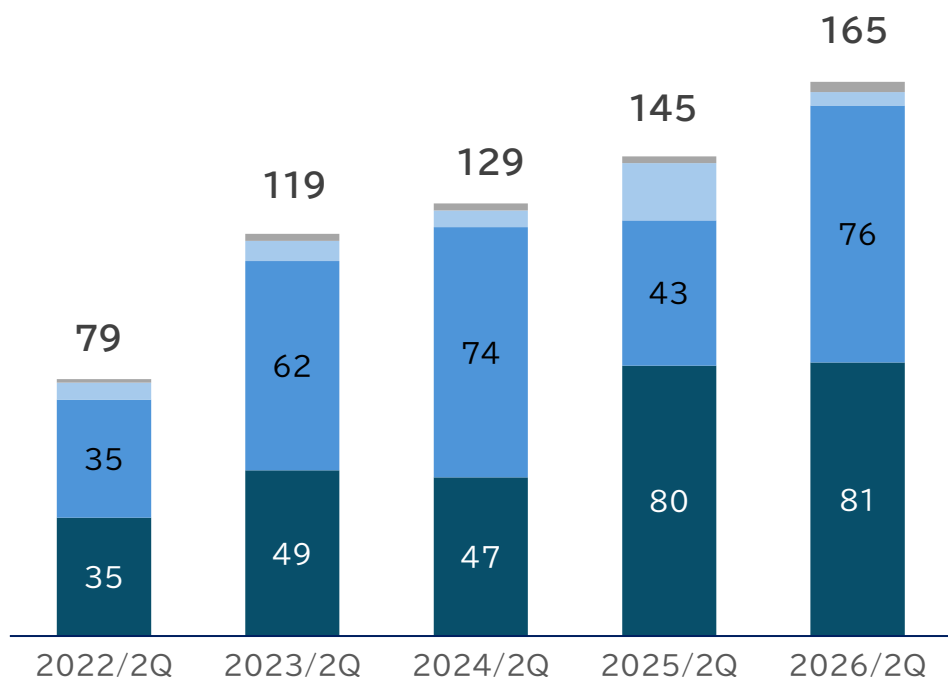


- ・ 売上高・販売区画数は、上半期としては過去最高の水準で着地
- ・ 営業体制の強化や権利調整力の向上が進んだことから、底地・居抜きともに販売が拡大

売上高

売上高：億円

■底地 ■居抜き ■所有権 ■その他

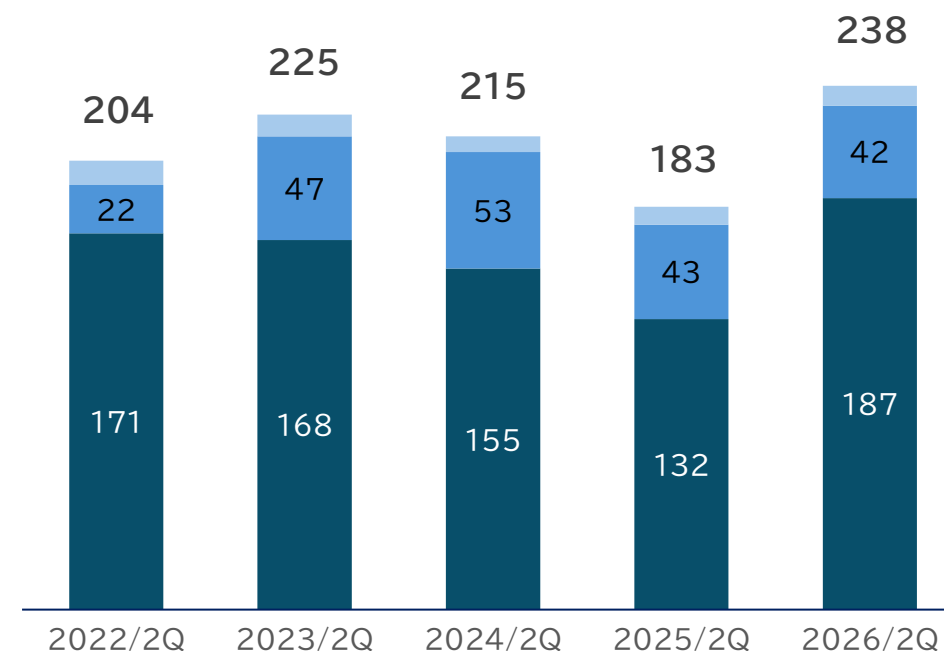


※2022/2Qの建築事業の売上は除く

販売区画数

販売件数：件

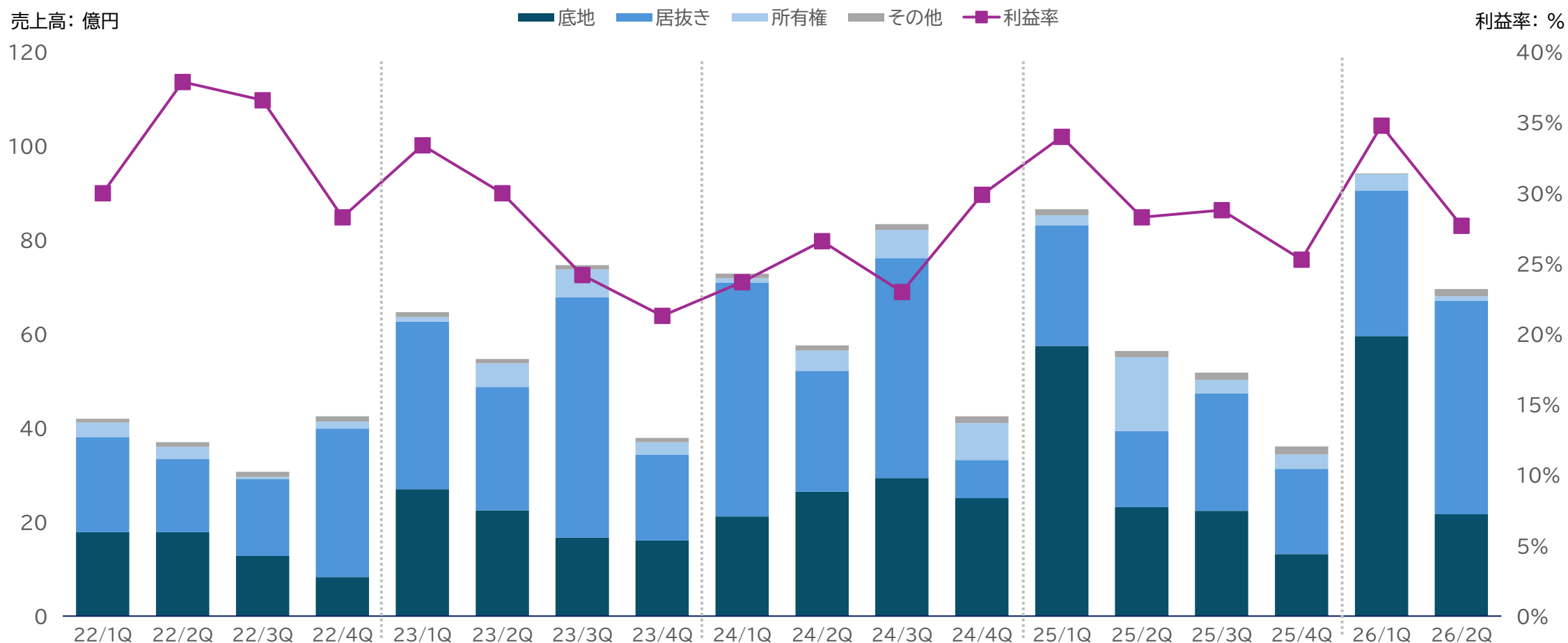
■底地 ■居抜き ■所有権



※2022/2Qの建築事業の件数は除く



- ・ 底地・居抜きともに販売が堅調に推移し、上半期の売上高は前年同期を上回った

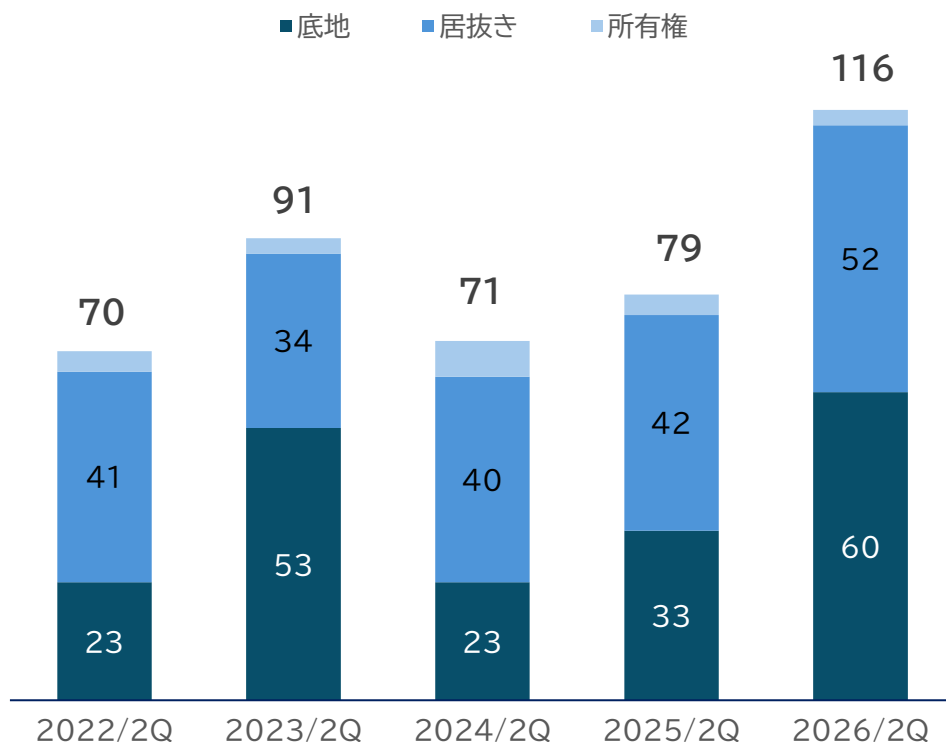




- ・ 物件難易度や収益性を見極めた仕入を継続しており、チャネルの拡大等により仕入は堅調に推移
- ・ 創立50周年を契機としたブランド発信を強化し、認知度は着実に向上
- ・ 底地の大型案件の取得もあり、仕入高は上半期として過去最高水準となった

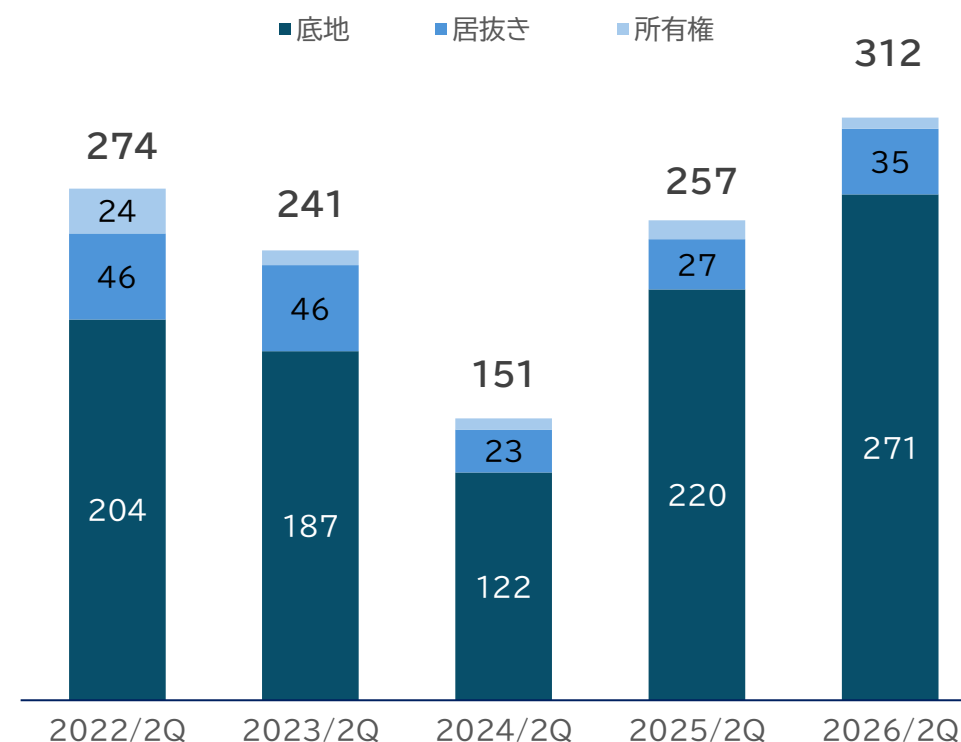
仕入高

仕入高：億円



仕入区画数

仕入件数：件

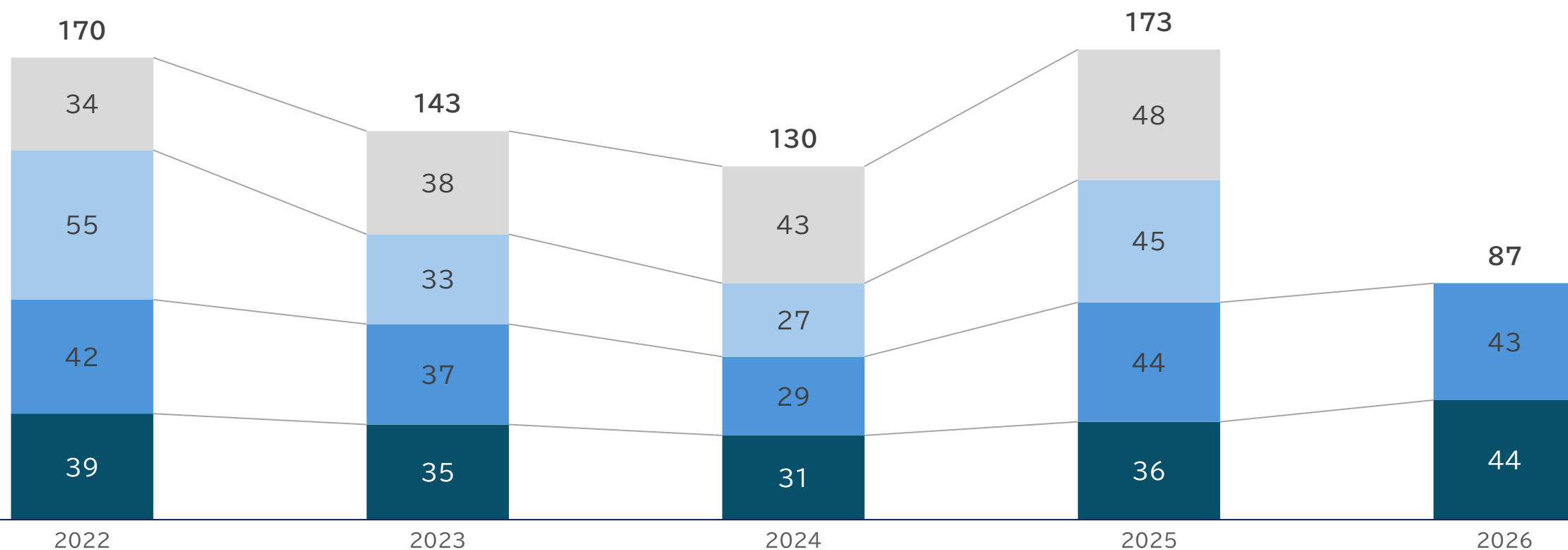




- ・ 仕入契約件数は増加基調にあり、将来の販売原資の拡充に寄与

契約件数：件

■1Q ■2Q ■3Q ■4Q

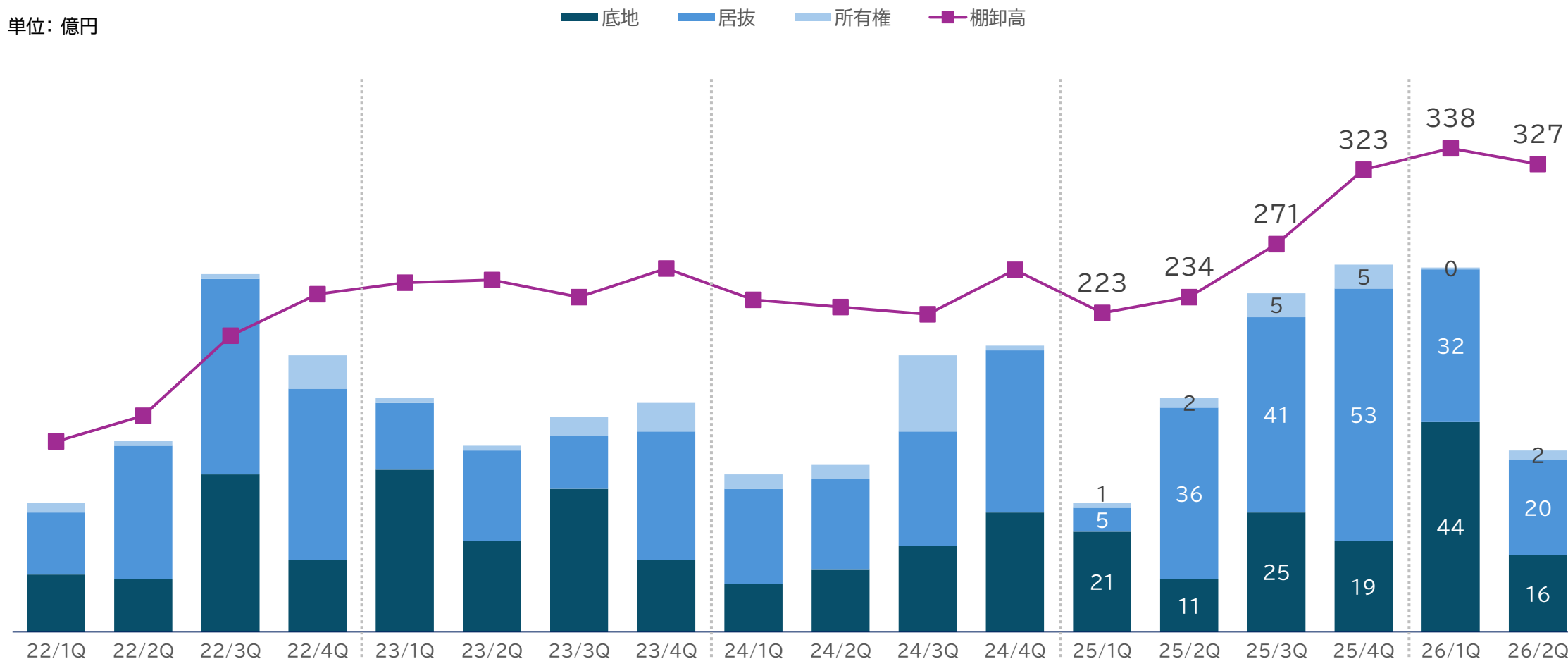


※2026年は第2四半期累計



- ・ 販売用不動産は327億円となり、2027年以降の販売を見据えた物件ストックを確保
- ・ 上半期の仕入の実績を踏まえ、2026年の通期仕入計画を220億円に修正

単位：億円





- ・ 上半期の販売の推移を踏まえ、売上高・各利益の通期業績予想を上方修正
- ・ 営業体制や権利調整力の強化等を背景として、下半期においても販売が堅調に推移する見通しとなったことから、下半期の各利益は黒字を見込む

(百万円)	2025年12月期 通期実績	2026年12月期(予想)		
		通期予想	当初計画 (2026年2月公表)	当初計画比 増減率
売上高	23,348	31,000	25,500	21.6%
営業利益	2,247	3,680	2,400	53.3%
経常利益	1,852	3,050	1,900	60.5%
当期純利益※	1,294	2,190	1,330	64.7%
EPS※	79.47	134.62	81.76	64.6%

※親会社株主に帰属する当期純利益
※EPSは株式分割(効力発生日2026年7月1日)を考慮した調整後の数値



単位：円

■ 期末配当





- この資料に記載されている当社グループの見通し、計画、方針、戦略、予定及び判断などのうち、確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。
- 将来の業績見通しは、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、当社グループが予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。これら業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。
- 本資料に記載されたデータには、当社が信頼に足り、かつ正確であると判断した公開情報の引用が含まれておりますが、当社がその内容の正確性・確実性を保証するものではありません。



《 問合せ先 》

株式会社サンセイランディック 経営企画部

TEL:03-5252-7511

E-mail:ir@sansei-l.co.jp